

## プログラム

“Forest.Dusklight.painting” / Patrik Jarlestam (世界初演)

“Open-Close” / Alexandra Nilsson (世界初演)

“タイトル未定” / Leo Correia de Verdier (世界初演)

“Scandinavian architecture” / Patrik Jarlestam (世界初演) 他



### マイヤ・カウハネン Maija Kauhanen [カンテレ]

カンテレ奏者、シンガーソングライターとしてマルチな才能をもち、最も優れたサーリアルヴィ・カンテレ奏者として知られる。自作曲はカンテレ、パーカッション、歌を同時に操り、ときにダンスも取り入れる。また新しい奏法、楽器の開発にも取り組んでいる。2011年国際カンテレスロコンクール1位、シベリウス音楽院フォーク・ミュージック部門音楽修士、現在同校にて後進の指導を行っている。フィンランド国内、ヨーロッパ各国にて多くの音楽プロジェクト(Rönsy, Okra Playground, Tapani Varis Collective, Mari Kalkun & Runorun, Folk'avant)にかかわる他、フィンランドの著名グループVärttinäにもゲスト参加している。 <http://www.maijakauhanen.com/>



### 深川 智美 Tomomi Fukagawa [マリンバ/ニコフォン]

桐朋学園大学研究科修了後、ストックホルム王立音楽大学(スウェーデン)にて学ぶ。  
小澤征爾音楽塾のメンバーとして 同日本・中国公演、サイトウキネンフェスティバル(松本・中国公演)に参加。  
2011年 リコーダー・サクソ・パーカッションからなる Trio Nebulaを結成。デンマーク、オランダにてコンサートツアーを行う。  
2014年 オーランド(フィンランド)にて“Konsert för livet”に参加。併せてワークショップを行う。  
2015年 トーキョーワンダーサイト主催「若手のための現代音楽企画ゼミ」に参加。



### トーンマケリエット Tonmakeriet [作曲]

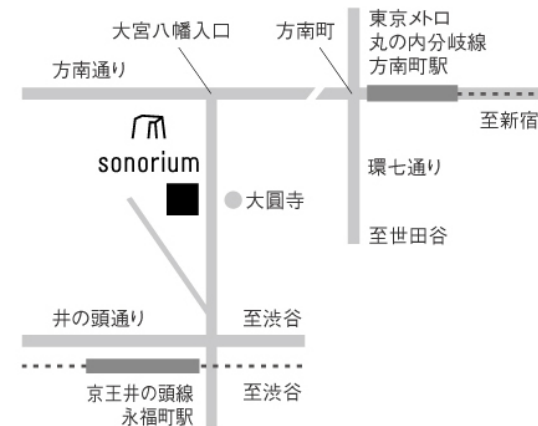
それぞれ個性豊かなバックグラウンドを持つ、7名の若手作曲家によりストックホルムで結成される。  
斬新なアイデア・会場でのコンサートを数多く企画し、多彩なジャンルの奏者・グループと共演が目される。  
本プロジェクトにはAlexandra Nilsson, Patrik Jarlestam, Leo Correia de Verdierの3名が参加。  
<http://tonmakeriet.tumblr.com/>



### 曾谷 朝絵 Asae Soya [映像]

2006年東京藝術大学大学院博士後期課程美術研究科にて博士(美術)取得。絵画とインスタレーションの両面で制作を続けている。光と色彩に満ちあふれた作品はダイナミックで現代的な感覚を持ち、観る者の視覚を越えて身体感覚を呼び起こす。2001年「昭和シェル石油現代美術賞」グランプリ、2002年「VOCA展2002」VOCA賞(グランプリ)、2013年「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」、「神奈川文化未来賞」他、受賞多数。主な個展に、2015年「虹」Aki Gallery/台北、2013年「宙色(sora iro)」水戸美術館/茨城、2010年「鳴る色」SHISEIDO GALLERY/東京、などがある。平成25年度 新進芸術家海外研修員としてNYのISCPにて滞在制作。

“モダンでオーガニックなサウンドの  
マリンバ・ニコフォン・カンテレと、  
常に新しい音を追求し発信する  
Tonmakerietがストックホルムで出会い、  
互いの音に惹かれ合う。  
光と色彩で溢れる曾谷朝絵の作品に  
インスパイアされた、  
オール世界/日本初演プログラム。  
光と音と色彩が sonorium の空間を満たす。”



sonorium (ソノリウム)   
東京都杉並区和泉3-53-16 TEL 03-6768-3000 [sonorium](http://www.sonorium.jp)  
<http://www.sonorium.jp> [hall@sonorium.jp](mailto:hall@sonorium.jp)

京王井の頭線 永福町駅下車(北口) 徒歩7分  
東京メトロ丸の内分岐線 方南町駅下車 徒歩10分  
お車でのご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。